令和３年度　地域活動部研修会（生涯教育）　開催要領

１．目　的

昨年、保育所で園児が喉にものを詰まらせて亡くなる事故が3件程発生したが、これは病院や福祉施設、家庭でも起こりうる事である。

午前は、私たちが栄養の指導や調理をするだけでなく、こうした事故を他職種と協力をして未然に防ぐには何が必要か？何ができるか？を学ぶ機会とする為、「チーム医療」について医療現場のスペシャリストを迎え経験を交えて講演いただき、「地域で活躍する管理栄養士・栄養士」に近づけることを目的とする。

また午後はコロナ禍で外出が減ったことから家庭で調理する機会が増え、レシピの検索方法

としてSNSが急速に普及していることをふまえ、第1回は「うどん県民」の為の野菜をたくさ

ん食べられるメニューをテーマとする。県民に普及する立場から学ぶ調理実習を目的とする。

２．日　時

（午前の部）令和４年２月12日（土）10:30～12:00（午後の部）令和４年２月12日（土）13:00～16:00

３．場　所

　香川県社会福祉総合センター　６Ｆ　（午前の部）第１・２研修室（午後の部）調理実習室

４．対象者

　（午前の部）香川県栄養士会会員 定員60名

（午後の部）香川県栄養士会会員　定員30名（スタッフ含む）※受講は申込み先着順です。

５．内　容

　　10：00～10：30　受付（午前・午後一括受付）

10：30～12：00　講演「チーム医療とは何ですか？

～多職種連携を学ぶ。何ができると良いですか？～」

講師　和田小百合医療安全管理者、看護師長　（香川県立中央病院）

・栄養士・管理栄養士の業務は主に個人で行動することが多い為、チームで活躍

する事や今後訪問栄養指導業務も多くなると思われる。

他職種の連携が多い医療の現場からわかりやすい事例とグループワークをいくつか行うことで今後の活躍に活かす

　　　　　　　　　・五感を使う、人間の特徴を知ることでチームや、コミュニケーションの大切さ

を知る、伝える人になることを楽しく学ぶ、グループワークで学ぶ

・学んだ事を持ち帰って、伝える側としてグループワークや活動に使えるように

なることを目指す

12：00～13：00　休憩

13：00～16：00　 演習「教える、伝えるための調理実習」

1. バランスのとれた野菜たっぷりうどんメニューを作る
2. 国産小麦をまるごと使った食物繊維たっぷりうどん（石丸製麺様）を試食する
3. インスタ映えする盛りつけを学び撮影をする

（午後の部へ参加する方）

＊持参するもの　エプロン、三角布（またはバンダナ）、マスク

＊インスタ映えする写真撮影用…必要な方はランチョンマットや小道具

　　　　　　　　　　　主にスマホで撮影しますが必要な方はカメラ等をご用意ください。

　　　　　　　　　　＊コロナ感染状況においては調理実習（試食）ができない場合や内容変更も

ございますので予めご了承ください。

＊受講は申込み先着順になりますことを予めご了承ください。

６．受講料※

　　　　 　1,500円

（午前の部）生涯教育実務（講義）１単位（T61-102）となります。

（午後の部）生涯教育実務（演習）１単位（T47-207）となります。

　　　　　　　　※午前のみ、午後のみ、午前・午後の両方受講する場合のいずれもこの金額です。

午後の部に参加される方は、上記以外に材料費（実費：1,000円程度）を当日集金します。

７．申込方法

香川県栄養士会事務局へお申込みください。

（メールの場合）別紙４「参加申込書」に記入のうえｐｄｆをメールに添付いただくか、

　　　　　　　　必要事項を本文に記載して（[jimu1@kagawa-eiyo.or.jp](mailto:jimu1@kagawa-eiyo.or.jp)）へメールを送信して

　　　　　　　　ください。

（ＦＡＸの場合）別紙４「参加申込書」に記入のうえ（087-811-2859）へＦＡＸを送信して

ください。

参加申込書

別紙４

（　令和４年２月１２日（土）令和３年度地域活動部研修会　）

【申し込み先】

（公社）香川県栄養士会事務局　生涯教育担当　土居

（メール送信先）[jimu1@kagawa-eiyo.or.jp](mailto:jimu1@kagawa-eiyo.or.jp)

（ＦＡＸ送信先）087-811-2859

〇をつけてください

午前の部に申し込みます

|  |  |
| --- | --- |
| 会員番号 | No.  非会員 |
| 氏　名 |  |
| 勤務先 |  |
| 電話番号  （日中つながる番号） |  |
| 講師の先生に  してほしい話の内容や質問等 |  |